

科目名	自然科学看護学特別研究Ⅲ Research ProjectⅢ in natural science Nursing		担当教員 (研究室番号)	大西範和 (501) 林辰弥 (507) 斎藤真 (院001)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	2年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4 (60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
科目 目的	完成させた研究計画に沿ってデータを収集・処理し、粗データとする。粗データに対して適切な解析を加えて結果とし、関連するエビデンスを参考にしながら結果の解釈を行い、その一般化・普遍化の可能性を検討する。研究の全体を修士論文として記述し、論文審査および最終試験に申請する。											
ディプロ マ・ボリ ン (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。										
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究目的に応じて適切な研究方法を選択し、研究計画を作成することができる。 2. 研究を進める際に倫理的な配慮を行うことができる。 3. 研究に必要な先行研究を参照しながら研究を進めることができる。 4. 研究の全体を修士論文として記述することができる。 											
成績評価方法 (基準)	修士論文で評価する(100%)											
教科書	特に定めない											
参考書等	必要に応じて提示する。											
受講者への メッセージ	自分の関心のある領域から課題を見つけ、その解決に資する研究目的を立てて検証していく自らが主役の舞台である。教員のサポートを受けながら、自ら考え、自ら研究プロセスを進めて行く姿勢が求められる。											
備考												
学 習 内 容												
以下の内容について、教員のアドバイスに沿って研究活動を進める。												
<ol style="list-style-type: none"> 1. リサーチクエストンや研究目的に応じて適切な研究方法を選択し、研究計画を作成する。 2. 倫理的な配慮をしながら研究を進める。 3. 研究に必要な方法、測定や条件設定を工夫し、バイアスをできる限り除去する。 4. 研究計画にもとづき調査や実験、分析を行い、得られた結果について専門分野の見地から考察を行う。 5. 研究に必要な先行研究を参照しながら研究を進める。 6. 修士論文を作成する。 												